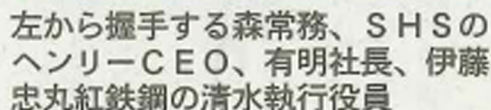


土、日曜・祝日は休刊

鐵鋼新聞

伊藤忠丸紅鉄鋼、現地ファブと合併



筋コンクリート造（ＲＣ造）が主流で、鉄骨階段は未開拓。現場作業が少ない利点を生かして非常階段など部材での売り込みを進め、建設が進む地下鉄工事現場でも採用も狙いたい――と市場の有望性を語る。将来的にはマレーシアやベトナムへの輸出も視野に入れる。

長に就く。

3社は7月25日にヘ
タットの親会社SHS
ホールディングスで調
印式を開催。有明社長
と伊藤忠丸紅鉄鋼の清
水豊・執行役員鋼材第
一本部長、SHSのヘ
ンリー・ハンコックC
EOが出席し、契約文
書を交わした。

今後はトウアスにあるヘタットの新築工場の一部(約2万平方メートル)を借り受け、年内にはプラズマ切断機や穴あけ機、曲げ加工機を設置する。生産能力は年間1千〜2千ト。設計や製作・加工まで一貫して担い、現地の専属従業員5人やヘタットと協力しながら階段製作に乗り出す。

来春稼働、需要増に対応

いる。